

授業概要	
学習指導要領に示されている内容を踏まえ、小学校体育科の目標、各運動領域等の内容構成を理解した上で、単元計画および学習指導案を作成する力をどのように養うかを講義する。その際、実際に模擬授業の計画、実施、省察の過程を通して、各運動領域の指導内容に対する理解を深めるとともに、授業の計画、実施、省察に際して適切な根拠づけができるように講義・指導する。授業方法としては、小グループに分かれて模擬授業を行う。各グループは学習指導案を協同して作成し、他受講生を児童に見立てて授業を展開する。実施した模擬授業について、観察分析データ（期間記録、相互作用）を参照して、作成した指導案を踏まえてその妥当性について討議する。実施した模擬授業の省察を基にして指導案を修正する。	
授業計画	
第1回	《講義》【ガイダンス】 授業の概説と進め方、小学校体育科の目標・内容構成理解、模擬授業のグルーピング
第2回	《講義》【授業設計について】 学習指導要領を基盤としての単元計画および指導計画の作成、教材・教具論、良い体育授業の条件、子どもの体力・運動能力の発達
第3回	《講義》【授業実施について】 学習指導論、教師行動（マネジメント、インストラクション、モニタリング、相互作用）、授業規律、肯定的な人間関係（社会的スキル）
第4回	《講義》【授業評価について】 逆向き設計、指導と評価の一体化、目標に準拠した評価、授業の省察方法、学習評価（診断的評価、総括的評価、形成的授業評価）
第5回	《講義》【ICT機器を活用した体育授業について】 GIGAスクール構想、協同学習アプリの活用
第6回	《講義》【アダプテッド体育について】 運動が苦手な児童への配慮の例
第7回	学習指導案検討（領域ごとのグループで1つの授業案を作成）
第8回	模擬授業① 体づくり運動系 実施後の観察分析データで授業の改善策について討議する。
第9回	模擬授業② 器械運動系 実施後の観察分析データで授業の改善策について討議する。
第10回	模擬授業③ 陸上運動系 実施後の観察分析データで授業の改善策について討議する。
第11回	模擬授業④ ボール運動系 実施後の観察分析データで授業の改善策について討議する。
第12回	模擬授業⑤ 表現運動系 実施後の観察分析データで授業の改善策について討議する。
第13回	《講義》水泳運動系・小学校体育科における保健領域の授業設計について
第14回	領域ごとのグループで、実施した模擬授業の省察を基にして指導案を修正する。
第15回	各領域グループで修正した指導案についての発表会を行う。
第16回	「学期末試験」指導内容・方法に関わる筆記テスト
到達目標	
○学習指導要領に示された小学校体育科の目標と内容を理解することができる。 ○学習指導要領の内容を基に、児童の学習意欲を高める教材・教具を作成することができる。 ○子どもの体力の発達段階を考慮した小学校体育科の単元計画および指導計画を作成することができる。 ○作成した単元計画および指導計画を用いて、模擬授業（模擬授業では適宜ICTを活用した授業を展開する）の実施・省察を行い、授業の計画・実施・省察に際して適切な根拠づけができる。 ○仲間と協同して、指導案を作成し、実施、省察を行うことができる。	
履修上の注意	
○第1回目の授業では、本講義の概要と方針を伝え、模擬授業のグループ分けを行うため、必ず出席すること。 ○第8回～第12回の模擬授業の際は、運動に適した服装で臨み、体調不良等の場合は遠慮なく申し出ること。	
予習復習	
○第8回～第12回の授業では、担当グループは学習指導案を作成して事前にデータを受講生に共有すること。 受講生はその授業に向けて共有された学習指導案に目を通した上で、授業に参加すること。 ○各領域グループごとに、模擬授業前に学習指導案を、第15回の講義後に修正した指導案をそれぞれ提出する。	
評価方法	
次のように総合評価する。①試験点：50％ ②模擬授業の実施と模擬授業後の改善指導案：50％	
テキスト	
岡出美則、友添秀則、岩田靖（編著）「体育科教育学入門 三訂版」大修館書店,2021 文部科学省「小学校学習指導要領解説体育編」東洋館出版社,2018	